

目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	神学研究科
大項目	5 学生の受け入れ (研究科)
中項目	
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。
要素	学生募集方法、入学者選抜方法の適切性 入学者選抜において透明性を確保するための措置の適切性
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応
小項目	5.0.4 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 神学研究科の理念・目的の中で表されていたアドミッション・ポリシーを明文化する。	→アドミッション・ポリシーの明文化 (2011年度入試実施までに)	B	B	A	A	/
2. アドミッション・ポリシーに基づいて、個別入試制度(一般、社会人、外国人留学生)で募集する入学者像を明確にする。	→個別入試制度で期待する入学者像の明示 (2012年度入試実施までに)	C	C	B	B	/
3. アドミッション・ポリシーに照らして入学者選抜を検証する制度を構築する。	→既存の入試検討委員会における検証および研究科委員会に対する報告書の作成 (2011年度入試より)	C	C	C	B	/
					☆	

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→	/	/	/	/	/
	→	/	/	/	/	/

《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	前期課程および後期課程ともアドミッション・ポリシーを明文化し（2010年度）、2011年度の募集要項から記載している。また関連して策定したディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーとあわせ、3つのポリシーとしてWEB上に公開している（2011年度より）。2011年度中に目標が達成されているため、2012年度については特に大きな変化はない。しかしながら、各入試がポリシーのどの部分を担っているかが不明瞭なため、2013年度中にポリシーの再検討を進める計画である。また、2015年度入試からは、それぞれの入試においてポリシーのどの部分を担っているかを募集要項にて明確に示す予定である。
目標2	上記のように、2011年度の募集要項から研究科全体のアドミッション・ポリシーを明示している。今後は当該ポリシーのどの箇所が、どの入試制度（一般、社会人、外国人留学生）にどのように反映されているかを明確にしていく必要がある。特に、現時点でのポリシーにおいては、入試形態によつての分別が表現されていないため、目標2、3を考えていく上で、再整備の必要があると認識されており、検討が始まっている。
目標3	アドミッション・ポリシーの明示はなされたが、いまだ入学者選抜を検証する制度の構築を検討するに至っていない。具体的には、入試実行小委員会、出題委員会、カリキュラム研究委員会において、学科試験の出題内容および出題形式と、アドミッション・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーとの整合性についての検討がはじまっている。
備考	

《評価指標データ》

（特定項目データ）本項目は数量的なデータによる評価（現状分析）が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【神学研究科】		前期／後期課程	単位	2009	2010	2011	2012	2013	備考
指標1	入学定員	前期課程	名	10	10	10	10	10	・5/1現在
		後期課程		2	2	2	2	2	
指標2	志願者総数	前期課程	人	15	19	23	19	16	・5/1現在
		後期課程		2	2	1	2	2	
指標3	合格者数	前期課程	名	9	11	12	7	10	・5/1現在
		後期課程		2	2	1	2	1	
指標4	入学者数	前期課程	名	9	11	11	7	10	・5/1現在
		後期課程		2	2	1	2	1	
指標5	志願者倍率	前期課程	倍	1.5	1.9	2.3	1.9	1.6	・5/1現在 ・志願者÷入学定員
		後期課程		1.0	1.0	0.5	1.0	1.0	
指標6	入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)	前期課程	倍	1.08	0.98	0.96	0.94	0.96	・5/1現在 ・入学者数÷入学定員
		後期課程		1.00	1.10	0.90	0.90	0.80	
指標7	入学者に占める一般入試入学者の比率	前期課程	%	66.7%	72.7%	63.6%	71.4%	60.0%	・5/1現在 ・一般入試入学者数÷入学者数
		後期課程		100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	
指標8	収容定員	前期課程	名	20	20	20	20	20	・5/1現在
		後期課程		6	6	6	6	6	
指標9	在籍学生数	前期課程	名	21	21	26	20	21	・5/1現在
		後期課程		7	7	5	5	4	
指標10	収容定員に対する在籍学生数比率	前期課程	%	105.0%	105.0%	130.0%	100.0%	105.0%	・5/1現在
		後期課程		116.7%	116.7%	83.3%	83.3%	66.7%	